

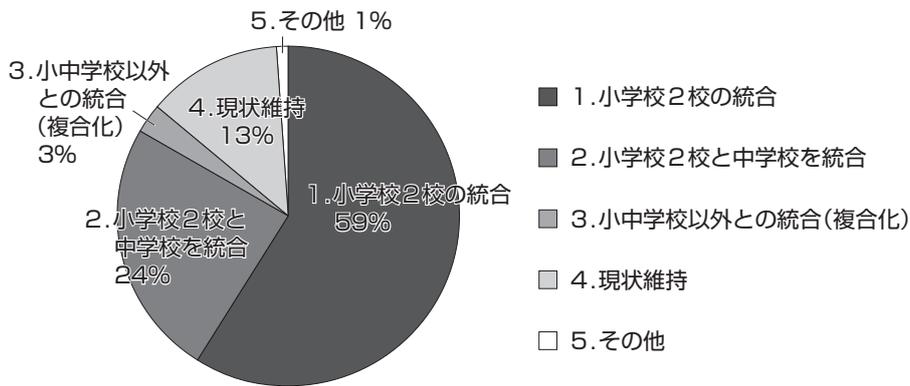
問9 小規模化の影響について、それぞれの項目にどの程度影響があるか

小規模化の影響について、いくつかの項目を挙げ、どの程度影響があるかという問では、人間関係の固定化、PTA 活動などの保護者負担という項目で、「大いに影響がある」、「ある程度影響がある」という回答が8割以上となり、集団の中で切磋琢磨して学習する機会、団体競技・行事等、社会性・コミュニケーション能力の育成という項目でも、「大いに影響がある」、「ある程度影響がある」という回答が6割以上となった。

問10 将来の長瀬町立小中学校の再編（統合）に対する考え

「小学校2校の統合」が59.0%、「小学校2校と中学校を統合」が24.4%、「小中学校以外との統合（複合化）」が2.9%、現状維持が12.7%であった。

学校別の回答では、第一小学校では「小学校2校の統合」が63.6%、第二小学校では「小学校2校と中学校を統合」が40.9%、中学校では「小学校2校の統合」が60.6%、保育園・認定こども園では「小学校2校の統合」が56.9%と一番多くの回答があった。



○ 今後の進め方

今後は、保護者アンケートの結果による、学校の小規模化についての考えや影響などの意見を踏まえた上で、6～7月中を目途に、町民向けのアンケートを実施する予定です。

学校のあり方検討委員会では、町民の意見を聞きながら、今年度中の答申を目指し、定期的に協議を重ねていきます。

検討の進捗状況につきましては、今後も定期的に広報紙やホームページでお知らせをしていきます。

英検・数検の検定料を助成します

町では、町内に住む小中学生が英検（実用英語技能検定）・数検（実用数学技能検定）を受検した際に、検定料の一部を助成しています。

対象者 令和3年度に英検・数検を受検した小中学生の保護者（可否不問）

助成額 受検者1人につき、各検定1,000円
※両検定を受検すると1年度で計2,000円の助成となります。
※予算がなくなり次第、その年度の助成は終了します。

申請方法 検定受検後に、①申請書兼実績報告書、②助成金交付請求書、③受検したことを証明するもの（可否の写し又は受検票等）を併せて、教育委員会窓口（役場3階）に提出してください。
※書類は町ホームページからダウンロードできます(検定受検料助成金交付制度)。

申請期限 令和3年度分は2月末日までです。

問合せ 教育委員会教育総務担当 ☎66・3111 内線305